

科目名	臨床見学セミナー I (作業療法)	担当教員	山田 恭平※ 佐藤 拓也※ 泊り 由希子※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------------------	------	---

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	1年次	前期	1単位	演習
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR12AE	①、②、③					

科目概要	臨床見学実習に向けて、職業人としての常識的行動や責任ある行動、対象者や病院施設のスタッフとの望ましい関係、医療におけるチームワーク、協業について、講義とグループワークによって理解する。実習記録、レポートなどの課題の提出方法、知り得た情報やそのデータの管理方法についても理解する。また、作業療法士を目指す人として必要な豊かな人間性や人を思いやる心についての基礎を理解し、臨床見学実習にふさわしい人間性を育む。
学習目標	① 臨床見学実習で求められる課題とルールを理解する。 ② 職業人・医療人としての常識的行動・態度を理解する。 ③ 作業療法士に必要な人間性を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験教員担当項目
1	ガイダンス	臨床見学実習の概要	臨床見学実習の概要を理解する。	山田
2	実習の心構え 1	職業人としての常識的行動・態度	職業人としての常識的行動や態度を理解する。	山田
3	実習の心構え 2	コミュニケーション	指導者やスタッフ、患者や利用者とのコミュニケーションを理解する。	山田
4	実習の心構え 3	報告・連絡・相談	報告・連絡・相談の方法を理解する。	山田
5	実習の心構え 4	知り得た情報の管理方法	知り得た情報の管理方法を理解する。	山田
6	実習の心構え 5	実習記録、レポート 1	実習記録とレポートの作成方法を理解する。	山田
7	実習の心構え 6	実習記録、レポート 2	実習記録とレポートの作成方法を理解する。	山田
8	演習 1	実習施設の概要や役割	実習施設の概要や役割をまとめる。	担当教員 全員
9	演習 2	〃	〃	担当教員 全員
10	演習 3	〃	〃	担当教員 全員
11	演習 4	〃	〃	担当教員 全員
12	演習 5	〃	〃	担当教員 全員
13	演習 6	実習施設の概要や役割の報告	実習施設の概要や役割を報告する。	担当教員 全員

14	演習 7	〃	〃	担当教員 全員
15	演習 8	〃	〃	担当教員 全員
評価方法		レポート（70%）、発表内容（30%）		
課題に対するフィードバック		授業をとおしてフィードバックする。		
教科図書		なし		
参考図書		なし		
学習の準備		予習：作業療法概論で学習した内容を復習すること。（90分） 復習：講義内容の理解を深めること。また、発表者の内容と各自の理解内容を比較しながら整理すること。（90分）		
オフィスアワー		火曜日と木曜日の 16 時 10 分～17 時。その他、在室時はいつでも可。		
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験		担当教員は民間病院での実務経験を有しており、その経験を基に、臨床見学実習に向け、職業人としての常識的行動や責任ある行動、対象者や病院施設のスタッフとの望ましい関係、医療におけるチームワーク、協業について実践的な指導をすることが出来る。		